

まだまだ暑い日は続きますが、朝夕は少し涼しさを感じられるようになりました。だんだん日が短くなって夜が長くなります。9月のことを古い呼び方では、「夜長月」と言い、略して「長月」とも言います。照明のなかった昔、人々は暗闇の中で月明かりを頼りに生活していました。今年の中秋の名月は、9月17日（火）です。みなさんもお月見をして、満月を楽しんでみるのもいいかもしれませんね。



読書習慣を身につけるアイデア

読書習慣を身につける方法としては、人それぞれ様々あると思いますが、いくつか紹介したいと思います。

- 1 本に触れるきっかけをつくる
- 2 興味に合わせて読書を始める
- 3 読書をする時間をつくる
- 4 読書記録を残す



学校や園では、朝読書や読み聞かせなど本に触れる機会を設定しています。

ぜひ自分に合った方法が見つかり、さらに本好きになってほしいと思います。



読書の森・えほんの森

秦野市教育委員会では、子ども達の読書活動を応援するべく、読書記録帳となる「読書の森」「絵本の森」を発行しています。

20冊を読み終わると教育委員会からフォトサイズの【認定証】をお渡ししています。（1学期140枚発行）

「読書の森」は、各園校にて子ども達に配布しているほか、秦野市教育委員会ホームページからもダウンロードできます。



ホームページ
二次元コード

読書活動の進め方の紹介

公民館との連携



東小学校図書室と東公民館の連携による掲示コーナーの工夫。PRにより、実際に東公民館図書室に行き読書の幅を広げている児童も。【東小学校】

えほんのへや 開放



降園後の時間を利用し、「えほんのへや」を開放し、親子で絵本を読んだり、気に入った絵本を借りられるように。【北幼稚園】